

「おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2024」開催報告

JICA 沖縄



【概要（要旨）】

11月24日（日）、29回目を迎える標記フェスティバルを来場型で開催（沖縄県・浦添市共催）しました。本イベントでは第4回SDGsフォトコンテストの入賞発表、研修員のステージイベントや海外協力隊OVトークイベント・応募相談、JICA研修員や県内29の団体・学校によるブースでの活動紹介などを実施しました。

当日は3,400名の来場者を参加29団体のスタッフ約150名、学生ボランティア73名、沖縄センター関係者（研修員約70名）で迎え、センター内は地域の方々が国際協力・交流に触れることができる、楽しく賑やかな1日となりました。来場者アンケートでは「大変良かった/良かった」の回答が95%（回答者数605）と高い満足度が伺えました。

また、共催先である玉城デニー沖縄県知事、松本哲治浦添市長が訪問され、展示ブース、体育館や中庭のステージ、多国籍料理等をお楽しみいただきました。

フェスティバルの様子、ダイジェスト版の動画（※）等も、JICA 沖縄 HP に掲載しております。ぜひご覧ください。（10/1～11/24のJICA 沖縄 HP のフェスティバルのサイト閲覧者は6,959人）

※ [ダイジェスト動画](#)



「沖縄県玉城デニー知事と研修員」



特製手づくりポップでお出迎え！

【詳細】

1. 実施日：2024 年 11 月 24 日（日）10:00～18:00（入場無料）
2. 会 場：JICA 沖縄
3. 内 容：

（1）第4回フォトコンテストの入賞発表（体育館）

「SDGs-あなたにとっての第一歩」をテーマに、SDGs に関連した写真と自身のメッセージを込めた昨年の応募数を大きく上回る 697 作品の応募の中から、JICA 沖縄所長賞、沖縄県知事賞、浦添市長賞、優秀賞・準優秀賞として全 15 受賞作品を発表しました。写真パネルを JICA 食堂に展示しホームページでも公開予定。表彰式は 2025 年 1 月 26 日（土）に JICA 沖縄にて、共催者から浦添市松本市長ほかが出席し実施する予定です。

* 2024 年度の入賞作品はこちら *

[第4回 JICA おきなわ SDGs フォトコンテスト | 日本国内での取り組み - JICA](#)

（2）体育館ステージイベント

上記フォトコンテスト以外にもメインステージとなる体育館では、JOCA による「ボタンってどんな国？現地の魅力をオンラインで体感しよう！」、沖縄ネパール友好協会による「自然と仏教、多民族国家であるネパールについて」、「チャサケンと Saturday Champuru」さんによる「南アメリカから世界へ」、沖縄尚学高校地域研究部による「高校生が SDGs 実現のためにとりくんでいることは？」、が開催されました。

また 41 か国から来日中の約 70 人の研修員によるステージ（民族衣装を使ったファッションショー、様々な地域の歌と踊り）が午前と午後に 1 回ずつ行われ、特にフェスティバル全体のフィナーレとなる午後のステージでは、体育館は観客でいっぱいでした。ステージ最後のフィナーレは沖縄県立芸術大学とのコラボレーションにより、沖縄伝統の踊り「カチャーシー」の練習と三線の演奏が行われ、研修員は会場の参加者と共にカチャーシーを踊り、大盛況の中幕を閉じました。



「盛り上がった世界の歌と踊りステージ」



「フィナーレでの全員でのカチャーシー」

（３）中庭ステージ及びニライホールでのイベント

中庭では、沖縄県内の団体等がフラダンス、フラメンコ等を披露しました。ニライホールには「キッズスペース」を設置し、子どもを対象とした世界のお話会を実施したほか、沖縄の木材を使って作った積み木スペースを設置、多くの子どもが楽しみました。世界のお話会では、県費留学生とのコラボレーションによる韓国、フランス、ペルーの絵本の読み聞かせを行い、多くの参加者がありました。



「中庭でのフラメンコステージ」

（４）ブース（管理研修棟、体育館）

国際協力・交流に係わる沖縄県内 29 の団体・学校等や JICA 研修員による、写真・ポスター展示の他、クイズやゲームなど趣向を凝らした活動紹介が行われました。いくつかのブースでは歌や踊りも披露され、大勢の見学者で賑わいました。



（５）多国籍料理（OIC 食堂及びキッチンカー（４台））

JICA 沖縄の OIC 食堂ではアジアや中近東等の料理を提供し来場者のみなさんに世界の「食」も楽しんでもらうことができました。加えてキッチンカー（ミャンマー料理、ペルー料理、ブラジル料理）も出店して多くの利用者で賑わいました。

（６）学生ボランティア

県内高校等 73 名がボランティアとして受付やイベント運営をサポートしてくれました。ボランティアのアンケートでは 98.6%が「大変良かった/良かった」と回答し、「沢山の研修員と話すことができて楽しかった」、「参加者が楽しそうだった」、「色々な国のことを知れた」等のコメントが多かったです。また、国際協力・交流に興味のある学生と一緒にフェスを盛り上げたことは、参加団体や JICA スタッフにとっても良い経験となりました。

以上

参考：チラシ（ [おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2024 チラシ n o l s](#) ）